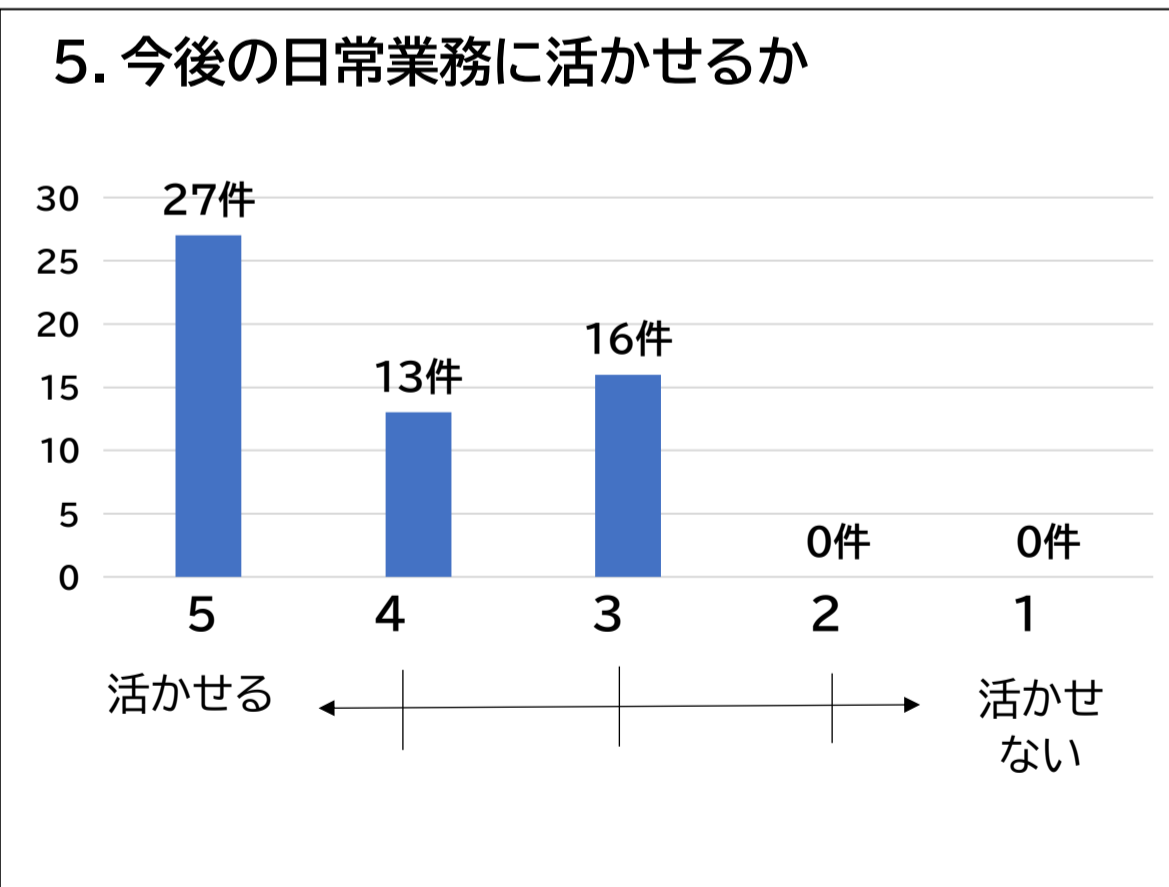
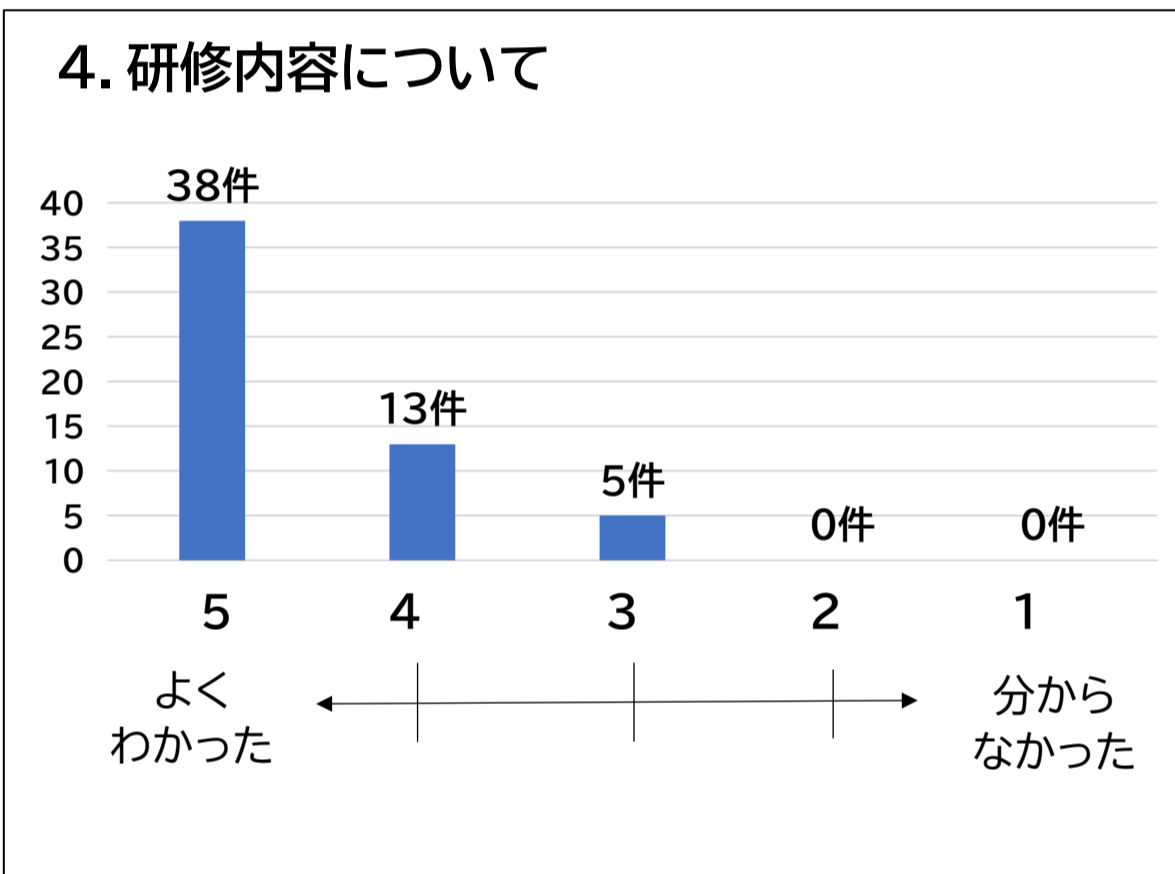
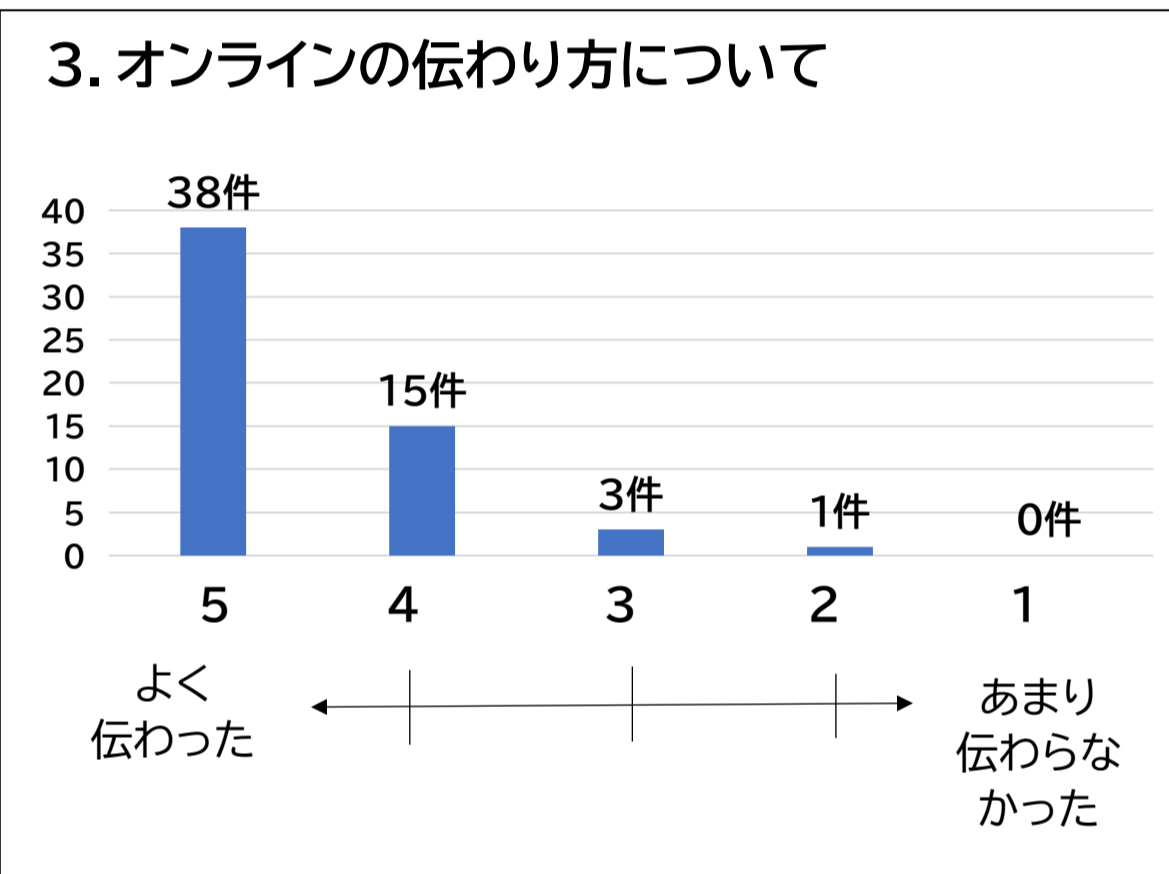
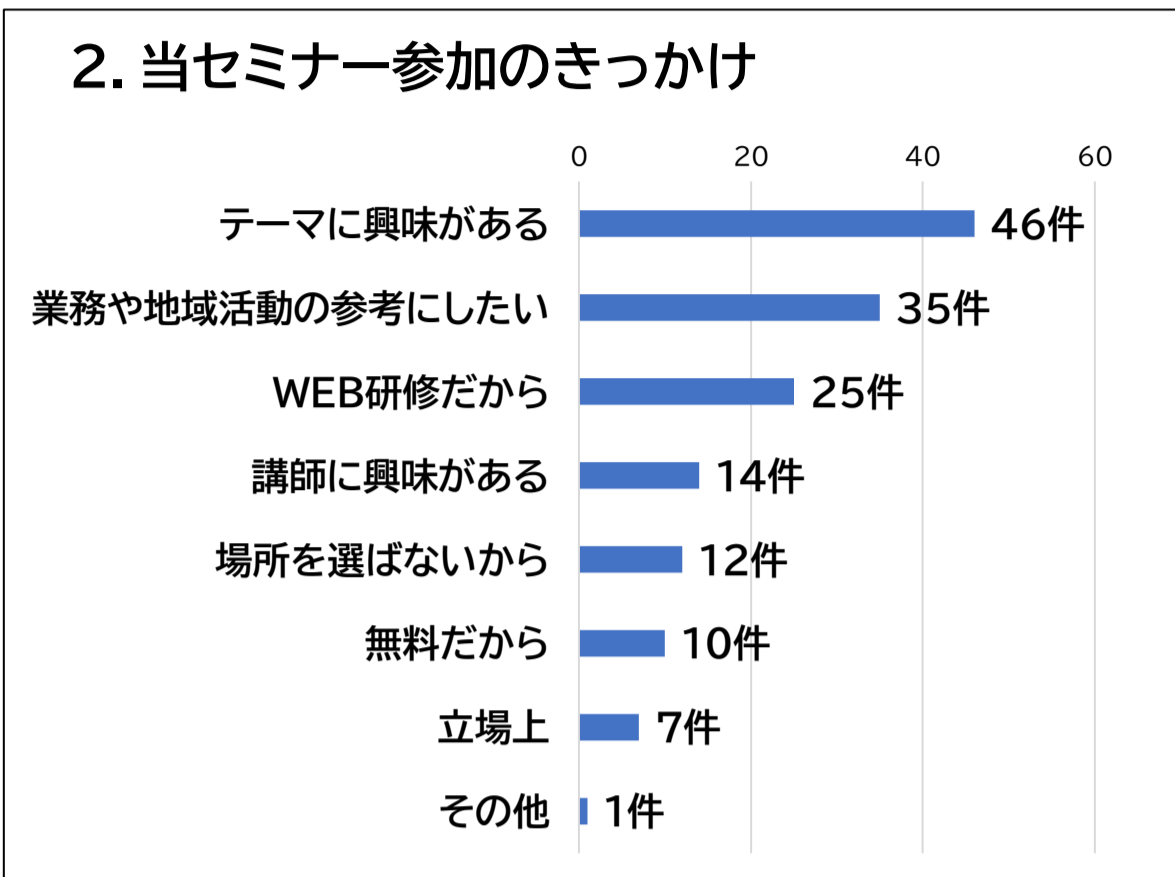
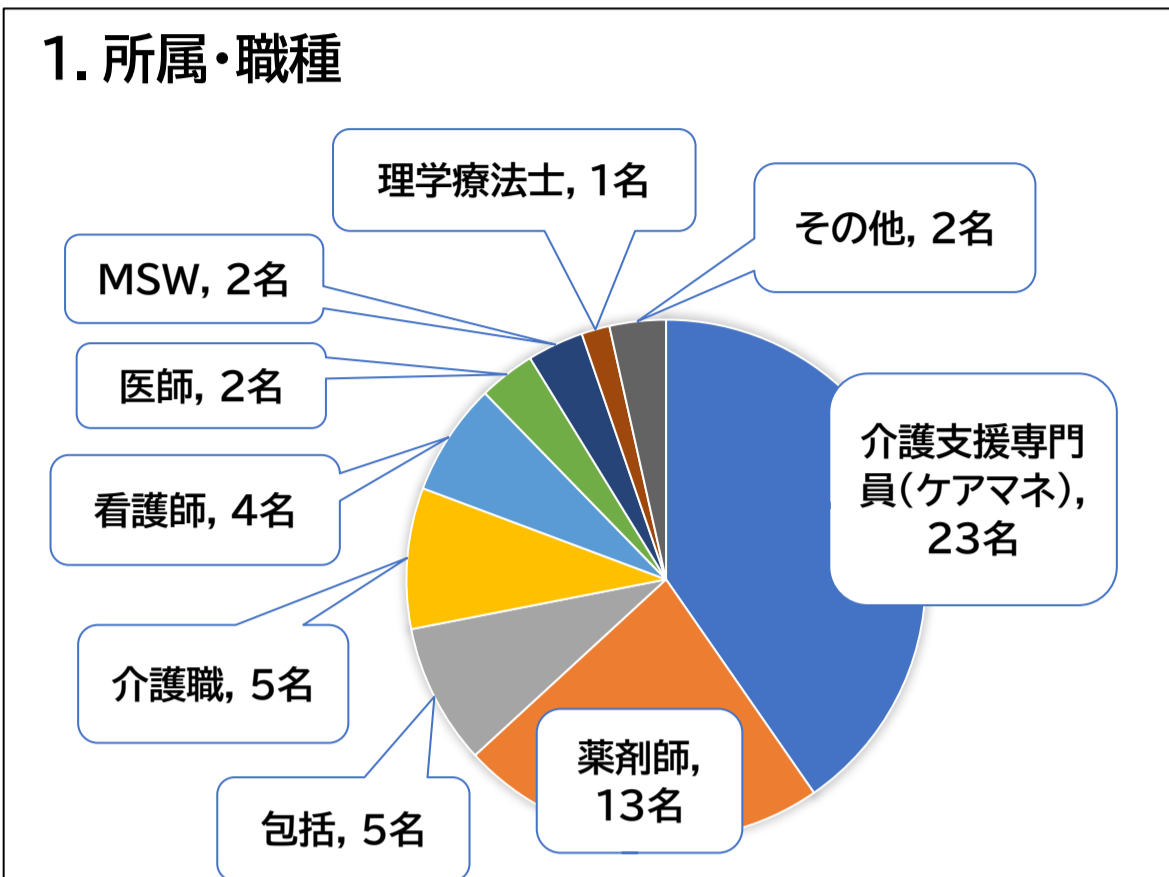


第21回 多職種連携 医療・福祉セミナー  
「知ってますか！公的サービスのすきまを埋める社会資源」

申込者:202名  
視聴回数:383件(回線数:202件)  
アンケート回答者:57名



- ### 6. 感想や参考になった内容など
- (アンケートより一部抜粋)
- ・ 頼る身内がない方の相談を受ける事もあるので、選択肢として、今回の事を話せる事ができると思いました。
  - ・ 公的サービスの隙間を埋めるための社会資源があり、様々な立場の方が活躍されていることを知り感銘いたしました。私も患者さんに寄り添い自分が何が出来るか考えていきたいと思いました。
  - ・ とても興味深くお話聞かせていただきました。自分の仕事の範囲内ではかできず、もっとできることがあるはずと、もどかしく思う時にこういった相談先があるというのはとても心強いなと思いました。
  - ・ 実際、介護保険だけではカバーしきれない相談もあり、社会資源として活用できればと思いました。また、漠然と身元引受人、身元保証人と言ってしまう内容も多項目にわたり、関係機関も異なるということが参考になりました。
  - ・ 自費サービスの選択肢の候補として、丁寧なヒヤリングを条件にあげておられました。そのとおりだと思いましたが、介護保険事業所も同じだと改めて背筋が伸びました。意図せず自分は公的、法的に物事を図りがち(リスク管理等)になっていると感じました。もっと人の生活に焦点を当てた、柔軟な発想を身につけたいと思いました。